



8月16日(月)、佐久山納涼花火大会

□ 今月の納付 □

固定資産税・都市計画税 3期	9月30日(木)納期限
国民健康保険税 4期	9月30日(木)納期限
介護保険料 3期	9月30日(木)納期限
後期高齢者医療保険料 3期	9月30日(木)納期限

納付は口座振替が便利です

収税課徴収係 / 国保税係 TEL (23) 8703/8639

● 主な内容 ●

総合	2~12
インフルエンザシーズンに備えて	
地上デジタル放送難視聴地区対策計画 ほか	
イベント特集	12
お知らせ	13~25
天文館・ピアートホール・図書館	26
ハーモニーホール	27
フォトスケッチ	28

通常業務 (平日: 月~金曜日) 午前8時30分~午後5時15分

市民憲章 わたしたちは きまりを守り なごやかな家庭をつくり 大田原を住みよいまちにしましょう



インフルエンザシーズンに備えて

これから秋冬のインフルエンザシーズンを迎えるにあたって、その対策についてお知らせします。

8月10日、WHO(世界保健機関)は全世界に向けて新型インフルエンザ(H1N1)の終息宣言を出しました。

しかし、これは新型インフルエンザウイルスが消え去ったわけではなく、現在の流行状況が典型的な季節性インフルエンザの発生様式に近くなってきたりとの判断による終息宣言であり、継続的な監視が必要であると勧告しております。

また、新型インフルエンザは、今後数年間は季節性インフルエンザとして感染を繰り返すだろうとも説明しています。

※新型インフルエンザとは、ウイルスが変異して種の壁を超えて伝播するようになり、動物からヒトへと伝播し、さらにはヒトからヒトへと伝播が容易になり、感染が広がっていく状況になって初めて「新型インフルエンザ」と判定されます。

新型のインフルエンザウイルスであることから、一般にこれに対する抵抗力(免疫)をもって

いる人はいないので、発生すれば世界的な大流行(パンデミック)を起こす恐れがあるインフルエンザをいいます。

※季節性インフルエンザとは、毎年流行する通常のインフルエンザのことであり、インフルエンザウイルスに感染しておこる病気です。ウイルスには、A香港型・Aソ連型・B型などの種類があります。

主な症状としては、風邪よりも比較的急速に悪寒、高熱、筋肉痛、全身倦怠(けんたい)感や発症させるのが特徴で、併せてのどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。

ほとんどの方は、これまで一度はインフルエンザにかかったことがあると思いますが、一度かかると、その原因となったウイルスに対して抵抗力(免疫)が高まります。従来から流行している季節性インフルエンザに対しては、多くの人が既にこの免疫を持っているわけです。

※季節性インフルエンザと新型インフルエンザとの違いは、症状ではなく、感染力だということもできます。新型インフルエンザウイルスに対しては、大部分の人間は免疫を持っていないため、通常の季節性インフルエンザと比べて爆発的に感染が拡大し、非常に多くの人に感染することが想定されています。

また、同時に肺炎などの合併症をおこし、重症化する可能性も季節性インフルエンザよりも高くなると言われています。

南半球の国々のインフルエンザ流行状況

今シーズンの日本でのインフルエンザ流行を予測する上で、半年早くインフルエンザシーズンを迎えた南半球の温帯地域の国々の流行状況は大変重要な要素になります。

WHOの最新の公式発表の要旨をまとめると次のようになります。

【WHO発表の要旨】

「南半球の国々では全体的にインフルエンザウイルスの感染活動性は低く、あっても散発的である。」

南アフリカでは、主として季節性インフルエンザのA香港型(H3N2)とB型が流行しましたが、7月に入ってピークを終えて終息段階

に入った。臨床的判断からすると今季のインフルエンザの流行程度は軽いと判断される。

オーストラリアでは、全体的にインフルエンザ様疾患保有数は少ないが、この4週間、軽度ながら増加している。全体として呼吸器検体から分離されるインフルエンザウイルス株数は5%にすぎないが、その三分の二は新型(H1N1)ウイルスで、三分の一はA香港型(H3N2)ウイルスである。

ニュージーランドでは、インフルエンザ様疾患の発生率は例年の流行域の下限以下であったが、インフルエンザシーズン終盤の冬期間遅くになってから、昨年度の流行程度が低かった地域を中心として就学前の子どもたちや学童を中心にウイルス感染が急増している。検出されるウイルスの大多数は新型(H1N1)ウイルスのようである。

最新のチリとアルゼンチンにおけるウイルス学的調査結果によると、インフルエンザウイルスの活動性は南アメリカでは非常に低いと考えられる。」と、ニュージーランドを除いた各国の流行程度は軽いと判断しています。

また、現時点では恐れられていた新型インフルエンザウイルスの変異も見られないので、日本でも昨年度のような大流行はおきないだろうと専門家は予測しているようです。

しかし、感染しやすい年齢層の免疫を獲得していない集団では、新型コロナウイルス(H1N1)の小規模な集団感染を起こすことは必ずですし、例年流行しているA香港型(H3N2)は高齢者での肺炎合併率が高いウイルスと言われています。インフルエンザは決して軽い感染症ではないことを改めて認識していただき、予防接種や感染防止策を徹底してインフルエンザシーズンに備えてください。

予防接種について

今シーズンのインフルエンザワクチンは、新型(H1N1)・A香港型(H3N2)・B型の3種を混合した「3価ワクチン」が、昨シーズンに大流行した新型インフルエンザ(H1N1)のみの「1価ワクチン」のいずれかを接種希望者が選択して接種することになります。

3種を混合した3価ワクチンは、例年流行する季節性のインフルエンザに対しても、また、昨シーズンに大流行した新型インフルエンザに対しても感染防止および重症化防止の効果も期待できますので、3価ワクチンの接種をお勧めします。

※今シーズンの新型インフルエンザワクチン接種の概要については、4ページで詳しくお知らせします。



インフルエンザ感染の防止策

市民の皆様には以前からお願してきた次の3点について、重ねてお願いいたします。

- ① 手洗い、うがいの励行
- ② 「咳エチケット」を守りましょう。
- ③ 外出する際にはできるだけマスクを着用するとともに、人込みを避けましょう。

正しい「手洗い」の方法

- ① 手のひらをあわせ(力強く5秒間)



- ② 手の甲を伸ばすように(右も左もごしごしと！10秒間)



- ③ 指先、つめの間もしっかりと(渦を描くように！5秒間)



- ④ 指の間も十分に(よくこすり合わせて！5秒間)



- ⑤ 親指を手のひらでねじり洗い(親指も忘れずに！5秒間)



- ⑥ 手首も忘れずに(5秒間)



- 手を洗った後はきちんと手を拭きましょう。タオルは常に清潔にしておきましょう。

正しい「うがい」の方法

- うがいのタイミング
 - ・ 人込みから出た後
 - ・ 帰宅したとき
 - ・ 朝起きたとき(一日でもっとも口腔内の菌数が多い)
 - ・ のどがいがらっぽいとき
 - ・ 空気が乾燥しているとき など

- うがいの方法
 - ① コップの水(20〜40ml)を口に含み、比較的強く約15秒間ぶくぶくうがいをし、軽くすすぐ。
 - ② 同量の水を口に含み、のどの奥まで届くようにあごを上げて約15秒間うがいをし、もう一度繰り返す。

※声を出す必要はありません。



感染を防ぐための「咳エチケット」

インフルエンザは、インフルエンザにかかった人の咳やくしゃみなどの飛沫（ひまつ）とともに放出されたウイルスを吸い込むことによって感染します。1回の咳やくしゃみで体外に放出される病原体は1万から10万個ともいわれており、また飛沫の届く範囲も1〜2mに及ぶとされています。

インフルエンザなどの呼吸器感染症をほかの方にうつさないために、咳などの症状のある方は、次の「咳エチケット」の実施をお願いします。



●咳エチケット

- ・咳やくしゃみをする際には、ティッシュペーパーなどで口と鼻をおおい、ほかの人から顔をそむけ、1m以上離れる。
- ・咳やくしゃみを手でおおうと手にウイルスが付着し、その手で触ったドアノブなどを介して周辺への感染拡大の原因となるので、咳やくしゃみは曲げた肘の内側で受け止めるようにする。
- ・咳やくしゃみを手でおおった場合は、石けんで丁寧に洗い流す。
- ・咳やくしゃみをしている人はサージカルマスクを着用する。
- ・マスクをせず咳やくしゃみをして

いる人がいたら、サージカルマスクの着用を促す。

- ・口と鼻をおおうのに使ったティッシュペーパーやサージカルマスクは、すぐにふた付きのゴミ箱に捨て、廃棄する際にはビニール袋などで密閉し、ほかの人が触らないように配慮する。

※使用したティッシュペーパーやサージカルマスクなどを室内にためておかないようにする。



サージカルマスクの例

一人一人の心掛けがインフルエンザのまん延を防ぐこととなります。感染しないためにも、また、感染させないためにも皆様のご理解、ご協力をお願いします。

平成22年度新型コロナウイルスワクチン接種の概要

8月10日のWHO（世界保健機関）の新型コロナウイルス終息宣言を受けて、日本政府は8月27日に「新型コロナウイルス対策本部」を廃止しましたが、厚生労働省は、WHOの勧告の趣旨や今シーズンにおける再流行の可能性、ウイルスによる重症化等のリスクは変わらないなどのことを踏まえ、引き続き対応していくため、厚生労働省の対策本部は当面存続させることを発表しました。

た。従って、既に公表されている平成22年度の新型コロナウイルスワクチン接種事業は当初の計画どおりに実施されることになりましたが、接種事業の詳細は今後示されることとされましたので、現時点で示されている項目についてのみお知らせします。

●接種対象者
すべての国民



※優先接種対象者は定めません。

●接種期間

10月1日〜年度末

※接種スケジュールは設けない。

●接種回数

原則として13歳未満は2回、13歳以上は1回

※1歳未満の小児は十分な免疫を付けることが困難なため、有益性とリスクを考慮し、保護者が強く希望する場合は接種することができると。

●接種ワクチン

次の①または②のいずれかを接種希望者が選択

- ① 新型（H1N1）・A香港型（H3N2）・B型の3種を混合した3価ワクチン
- ② 新型インフルエンザ（H1N1）のみの1価ワクチン

●接種費用の助成（低所得者負担軽減措置）

生活保護世帯および住民税非課税世帯の方に対して、接種費用の全額を助成

※償還払い方式による助成を予定していますが、詳細については広報おおたわら10月1日号でお知らせします。

現行の新型コロナウイルスワクチン接種費用助成事業の終了

10月1日から新たな新型コロナウイルスワクチン接種事業が実施されることに伴い、昨年の10月から実施されているワクチン接種費用の低所得者負担軽減措置を含む現行の新型コロナウイルスワクチン接種事業を9月30日で終了すると厚生労働省が発表しました。

本市においても、昨年の11月9日から実施してまいりました優先接種対象者のうち、妊婦、幼児（1歳〜就学前）、小学生および1歳未満の小児の両親への接種費用の助成を、国における現行の新型コロナウイルスワクチン接種事業の終了と同時に終了いたしますので、ご理解をお願いします。

■問い合わせ

健康政策課健康危機管理係
TEL (23) 8704



地上デジタル放送難視地区対策計画(第3版)が公表されました

8月10日、総務省および全国地上デジタル放送推進協議会が「地上デジタル放送難視地区対策(第3版)」を公表しました。

これにより、平成21年中に開局したデジタル中継局に関連する地区を中心に電波の実測調査によって新たな難視地区と特定された地区に、本年6月までに調査して新たに特定された地区が追加されました。

大田原市では、43地区、587世帯が新たな難視地区とされ、その区域は6・7ページの図面のとおりです。

これらの地区に対する今後の対策については、その地区ごとに検討されることから、それぞれの地区の関係者に対し、連絡をする予定です。

現在、市内2か所でデジタル中継局を建設しており、これらが開局してからでないと電波調査ができない地区もあります。6・7ページでお知らせした地区以外の地区にお住まいで、地上デジタル放送が受信できない方は、総務省テレビ受信者支援センター「デジサポ栃木」へご相談ください。

「新たな難視地区」を対象とした主な難視対策

- ・各対策の助成制度を利用するためには申請が必要です。
- ・助成金の補助率や条件などの詳細は、デジサポ栃木のホームページをご覧ください。か、お電話でお問い合わせください。

①高性能アンテナの設置

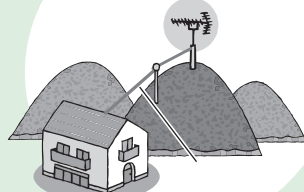
敷地内または近隣の敷地外に高性能UHFアンテナを設置して受信出来る場合、設置費用の一部を国およびNHKが助成します。

なお、設置工事を行ってからの申請は助成の対象となりません。

高性能UHFアンテナによる敷地内受信



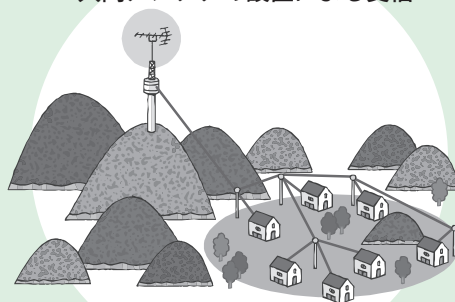
高性能UHFアンテナによる敷地外受信



②共同アンテナの設置

自宅近辺で電波を受信できない世帯が「共同受信組合」をつくり共同アンテナを設置、管理運営して地上デジタル放送を視聴する場合、設置費用の一部を国およびNHKが助成します。

共同アンテナの設置による受信

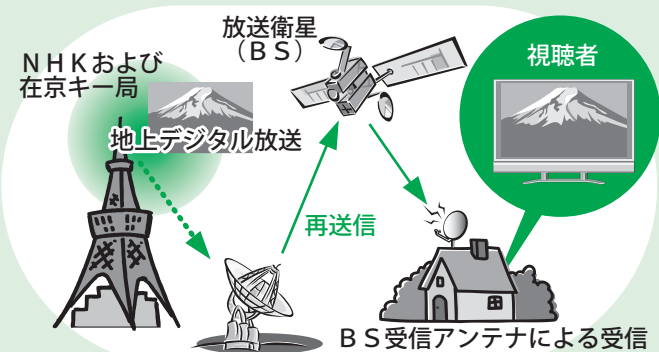


③衛星放送の受信

アナログ放送終了までに対策が間に合わない場合、暫定的に平成27年3月まで、衛星放送による地上デジタル放送の再送信を行います。

すでにBSを視聴している方は、現在使用しているBS受信アンテナで受信することができます。

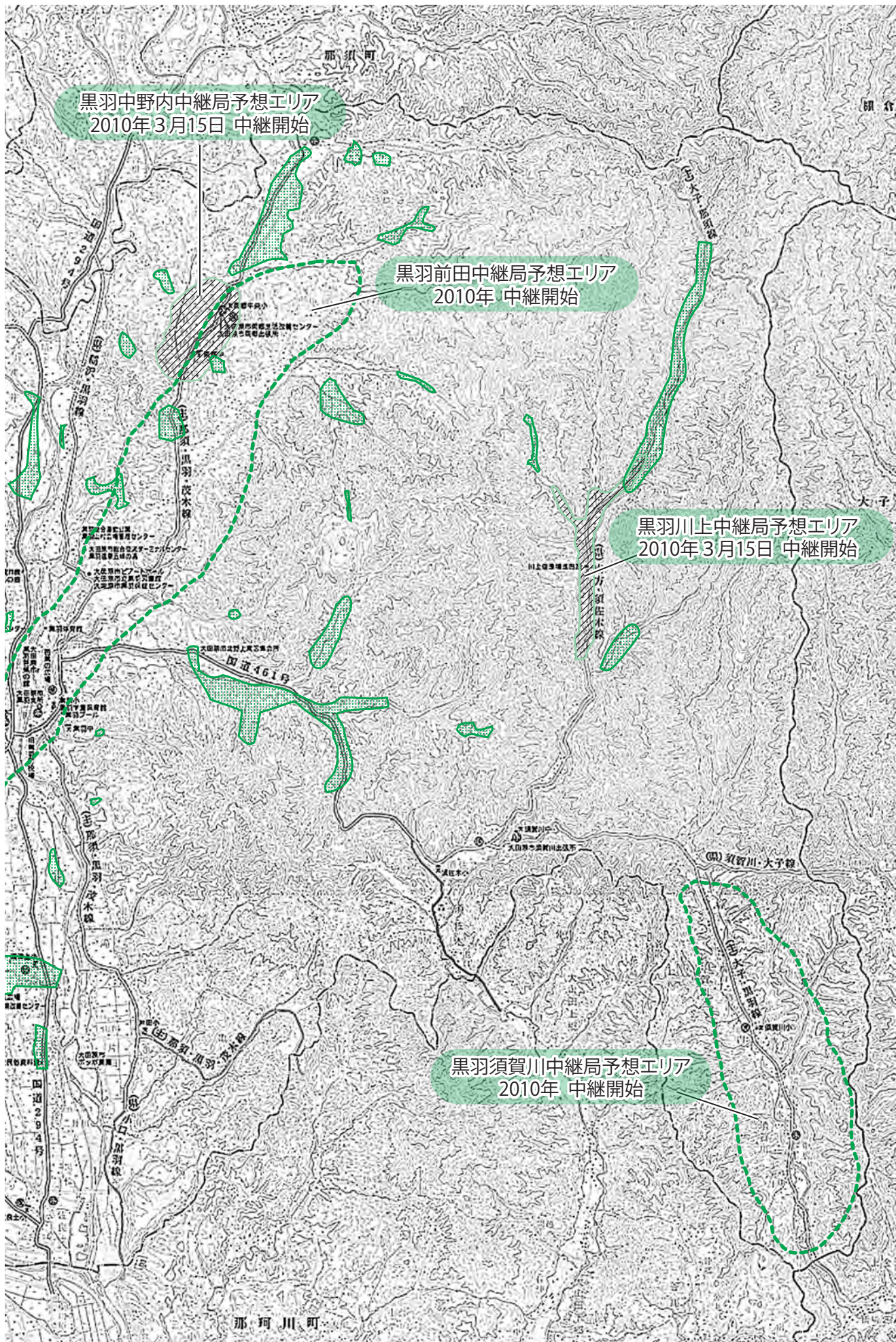
なお、BS受信アンテナがない場合は、設置費用の全額を国が補助します。






■問い合わせ

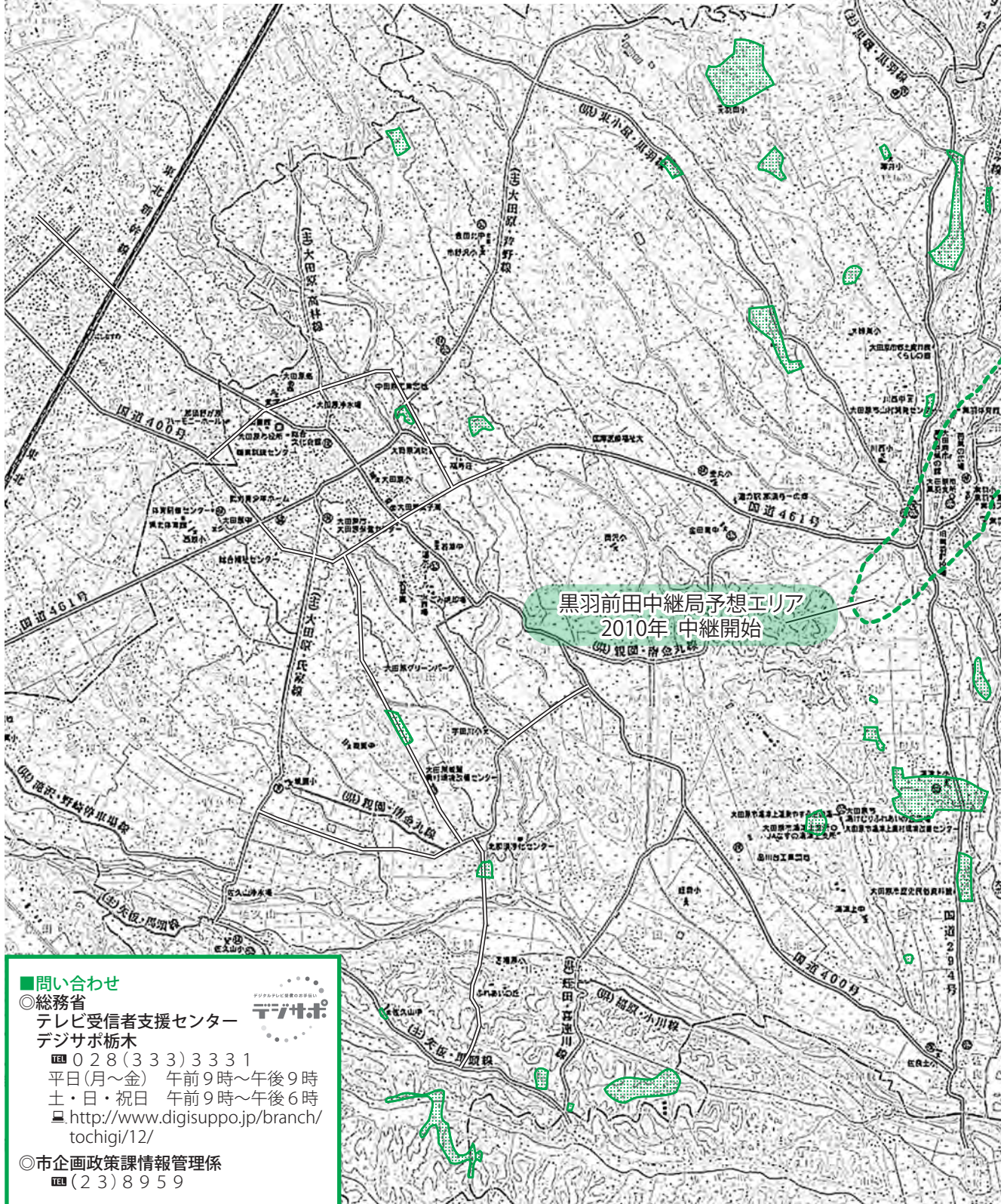
- ◎総務省
テレビ受信者支援センター
デジサポ栃木
☎ 028(333)3331
平日(月~金) 午前9時~午後9時
土・日・祝日 午前9時~午後6時
🌐 <http://www.digisuppo.jp/branch/tochigi/12/>
- ◎市企画政策課情報管理係
☎ (23)8959





大田原市の地デジ難視地区 平成22年8月10日現在

-  新たな難視地区
-  2010年に中継を開始する小規模中継局の予想エリア
-  2010年3月15日に中継を開始した小規模中継局の予想エリア



黒羽前田中継局予想エリア
2010年 中継開始

■問い合わせ

◎総務省
テレビ受信者支援センター
デジサポ栃木
☎028(333)3331
平日(月～金) 午前9時～午後9時
土・日・祝日 午前9時～午後6時
☎ <http://www.digisuppo.jp/branch/tochigi/12/>

◎市企画政策課情報管理係
☎(23)8959

平成21年度 大田原市の 行政改革実施状況



本市の行政改革は、第1次新大田原市行政改革大綱に基づき、市職員で組織する行政改革推進本部と市民組織からなる行政改革推進委員会で検討・協議し、推進しています。推進にあたっては、

- I 自助、互助、公助のまちづくりの推進
- II 市民サービスの見直し
- III 人事・給与制度の見直し
- IV 行政体制の見直し
- V 歳入の確保と歳出の抑制
- VI 公営企業などの経営健全化
- VII 外郭団体

の7つの大項目のもとに、年度別実施計画により具体的な改革を推進しています。

平成21年度行政改革実施状況について、概要をお知らせします。

■ 問い合わせ

行政改革推進課行政改革担当

TEL (23) 1389

※ 達成状況は、「A、B、C、D」の4段階評価とし、「A：完了、B：順調、C：やや遅れ、D：その他（時期未到来など）」を表します。達成状況は、担当課の自己評価です。

I 自助、互助、公助のまちづくりの推進

1 市民との協働と市民参画のしくみづくり

(1) 地域協働の推進

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①生涯学習推進計画への協働体制の位置付け	人材データバンク「輝きバンク」の充実、学校支援地域本部事業の推進、施設・設備の充実(両郷地区コミュニティセンター建設)、生涯学習推進協議会の立ち上げ	B
②道路里親制度の推進	活動延長L=22.25km、登録人数1,095人 ※平成21年度は活動延長の増加なし	C
③市民健康診査の受診率向上	基本健康診査および特定健康診査受診率58.6%(うち特定健康診査受診率は40.4%)	B
④自主防災組織の推進	3つの自主防災組織(深川、北滝、川上(露久保、川上、南方1・2区))を立ち上げ	B

2 民間委託および指定管理者制度の導入推進

(1) 民間委託の推進

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①保育園の民間委託の推進	平成22年3月の湯津上地区保育園統合整備事業が終了後に検討	D
②学校調理業務の民間委託	新たに市野沢小、薄葉小の2校について調理業務の民間委託を実施(調理員定数35名、正規職員33名、臨時職員2名)	B
③直接収集運搬ゴミの民間委託	平成21年度から湯津上地区における収集を民間業者に委託	B
④スポーツ施設の民間委託化	市民プールの開閉、監視、トイレ清掃などを民間業者に委託 ※大田原体育館、美原公園内の陸上競技場、野球場の管理運営委託は、委託金額が高額なため断念	B

(2) 指定管理者制度の推進

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①公の施設への指定管理者制度導入の推進	2施設に新規導入(図書館、黒羽中屋内温水プール)、3施設の指定期間の更新	A
②ピアートホールの導入検討	平成21年度から黒羽図書館部分は導入開始、文化ホール部分は業務委託契約更新時(平成24年度)を目途に準備中	B

II 市民サービスの見直し

1 窓口サービスの向上

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①自動交付機の利用促進	印鑑登録証の切替交付71%、自動交付機利用率37%	B
②支所機能の見直し	2支所5課を2支所4課に、支所職員数を対前年比7名減の37名に見直し	B

2 情報化の推進

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①電子決裁および電子文書管理システムの導入	県内の市町の導入事例が無く、システムの調査も含めて検討中	D
②電子申請届出システムの導入検討	市内のインターネット環境が整っていないなどの課題が多く検討中	D

3 事務事業の見直し

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①行政評価の推進（行政評価システムの見直し）	独自評価とし、新規事業のみ事業課で事前評価	D
②母子健康管理システムの見直し	平成18年度母子健康管理システム導入完了	A
③介護予防事業の推進充実	基本チェックリストにより、5,028名について把握事業を実施し、そのうち特定高齢者に決定した843名のうち645名（通所型予防事業75名、訪問型予防事業1名、介護予防セミナー569名）が介護予防事業に参加	B
④保育園の統廃合について	すさぎ保育園・須賀川児童館統合整備事業 →平成22年度から検討 さらど・しながわ保育園・岩舟台幼稚園統合整備事業 →完了(ゆづかみ保育園 平成22年4月開所)	B
⑤入札方法など見直し	総合評価落札方式での試行実施3件	B
⑥農業振興地域の地番管理の見直し	旧湯津上村分(11,316筆)、旧黒羽町分(24,376筆)の入力内容の精査	B
⑦団体事務局の移転	平成19年度に黒羽町林業林産業活性化推進協議会事務局を森林組合に引き継ぎ完了	A
⑧レセプト点検の充実強化	レセプト点検財政効果額54,382千円、過誤調整件数4,650件、請求内容点検財政効果額7,822千円、請求内容点検過誤発見件数2,371件、被保険者1人当たり財政効果額2,270円	B
⑨図書館利用サービスの向上	登録者数・率 52,858人・70%、督促率1.5%、インターネット予約数6,373件	B



III 人事・給与制度の見直し

1 定員管理の適正化


実施計画項目	進捗状況	達成状況
①定員適正化計画の策定	平成21年4月1日現在職員数688人(対前年△10人) 削減額157,600千円	B

2 職員の意欲に応えられる人事・給与制度の見直し

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①人事評価システムの構築	一般研修および評価者研修実施、技能労務職を含め全職員対象に試行実施	C
②明確な職務階級制度の確立	行政職給料表の見直しと合わせて検討中	C
③人事異動制度の見直し	人事評価制度の導入に合わせて自己申告制度・希望降任制度を見直す	C
④特殊勤務手当の見直し	新たな廃止はなし 引き続き県の人事勧告や近隣市町の動向を調査	C
⑤管理職手当の適正化	部課長職の管理職手当で削減の継続実施 削減額 3,700 千円	B
⑥時間外勤務手当の削減	選挙を除く一般会計の時間外手当の総額 82,591 千円(給料総額の 3.52%)、前年度対比-8,776 千円	C

※ 達成状況は、「A、B、C、D」の4段階評価とし、「A：完了、B：順調、C：やや遅れ、D：その他（時期未到来など）」を表します。達成状況は、担当課の自己評価です。

3 人材の育成・確保

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①多様な人材育成のための研修体系の充実	独自研修として2研修を新たに実施 (1)裁判員制度研修(宇都宮地方裁判所大田原支部長) (2)ジャーナリストによる教養講話	 B
②専門知識を持った職員の育成	自治大学校2人派遣(前年度2人)、栃木県実務研修5人派遣(前年度5人)、市町村アカデミー6人派遣(前年度5人)、経済産業省実務研修1人派遣(前年度1人)	B
③職員提案制度の充実	年間を通して職員から提案を募集、7件の提案を審査(テーマ:黒羽地区各中学校の統合後の活用方法6件、通年募集1件)	B

IV 行政体制の見直し

1 組織機構の見直し

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①組織機構の見直し	市長部局6部2支所24課を6部2支所25課に見直す(国保年金課を新設)	B

2 外郭団体の見直し

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①外郭団体(土地開発公社)の見直し	民法に定める清算事務を実施 残余財産を大田原市へ寄付申請(現金預金5,234,300円、土地7,819㎡)、法務局に清算終了登記、栃木県知事へ清算終了届け出	A

V 歳入の確保と歳出の抑制

1 歳入の確保

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①財政健全化計画の策定	公的資金補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画により繰上償還実施	B
②市税などの徴収率の向上(市税)	現年度徴収率97.1%(前年度比0.1%減)、口座振替登録率48.9%(前年度比2.0%増)	C
③ // (国民健康保険税)	現年度徴収率85.9%(前年度比1.3%減)、口座振替登録率33.93%(前年度比1.02%増)	C
④ // (介護保険料(普通徴収分))	現年度徴収率87.4%(前年度比1.6%増)	C
⑤ // (保育料)	現年度収納率98.2%(前年度比0.7%増)	B
⑥ // (市営(市有)住宅使用料)	現年度徴収率95.47%(前年度比0.4%増)	B
⑦使用料、手数料の見直し	見直し検討会の開催が2年ごとの開催のため見直し実績なし	C
⑧市債の圧縮	平成21年度市債借入額 合併特例事業以外の起債額127,900千円(目標15億円以内)	B

2 歳出の抑制

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①四役の給与カット	給与月額5%を減額措置 削減効果額4,057千円	B
②市単独補助金の見直し	平成22年度予算編成時に見直しと削減を実施 削減額542千円	C
③経費節減(マニュアルの見直し)	経費削減マニュアルによる削減額19,116千円	B
④経費節減(若杉山荘の経費削減)	若杉山荘需要費を3カ年で300千円削減する計画は平成19年度で達成	A

3 適正な財産管理

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①適正な財産管理	売却件数12件、売却面積3,596㎡、売却収入79,561千円	C

※ 達成状況は、「A、B、C、D」の4段階評価とし、「A：完了、B：順調、C：やや遅れ、D：その他(時期未到来など)」を表します。達成状況は、担当課の自己評価です。

VI 公営企業などの経営健全化

1 公営企業などの経営健全化

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①下水道使用料などの徴収率の向上	下水道使用料現年度収納率99.4%、受益者負担金現年度収納率94.54%、滞納者に対する給水停止措置などの対応の成果により、下水道使用料現年度収納率が0.8%増	C
②水道料金の徴収率の向上	水道事業会計水道料金収納率97.08%	C
③下水道使用料などの見直し	近隣の市町の動向を調査して検討(現在は、近隣市町で見直し実施は無し)	B
④黒羽水処理センター管理の民間委託	平成19年度から3カ年の継続契約で民間委託実施中 経費削減額548千円	B
⑤水道事業の民間委託	水道料金の検針、収納、開・閉栓などの業務を民間に委託実施	A
⑥水道水の効率的な利用	新大田原上水道10箇年整備事業により、水運用の効率化を推進(施設の統合・整理、給水ルートのループ化、配水管の整備)	B

VII 外郭団体 大田原市シルバー人材センター

実施計画項目	進捗状況	達成状況
①人材の育成・確保	平成21年度末会員数390名 契約高213,231千円	C
②事務事業の見直し	会員の意識調査(アンケート)の実施、一般労働者派遣業務実施会員の就業希望調査の実施および適正な就業希望者への就業場の提供	B

※達成状況は、「A、B、C、D」の4段階評価とし、「A：完了、B：順調、C：やや遅れ、D：その他(時期未到来など)」を表します。達成状況は、担当課の自己評価です。

市内の100歳以上の方
(9月1日現在)

107歳	1人
105歳	1人
104歳	5人
103歳	3人
102歳	5人
101歳	7人
100歳	16人
計	38人

※平成23年3月31日までに100歳を迎える方の人数になります。

市内の100歳以上の高齢者の方は38人

9月第3月曜日にあたる9月20日は「敬老の日」。この日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」とされています。各地区の自治会などでは、こうした機会に地区の高齢者の長寿を祝う行事が開催されています。

市内で今年度中に100歳以上の誕生日を迎える方(明治44年4月1日以前に生まれた方)は38人で、昨年の33人から5人増えました。

市内最高齢者は、宇田川の田村テイさんで、来年3月で107歳の誕生日を迎えられます。

高齢者の皆さん、どうぞいつまでもお元氣にお過ごしください。

問い合わせ

高齢いきがい課高齢対策係
TEL (23) 8740

黒羽地区で「生涯学習推進協議会」を設立

本市では、学校と地域との連携体制を整備し、これまで以上に地域の特性を生かした多様な形態の学校支援活動を実施するとともに、学校を中心として地域の絆を広げ地域の教育力の向上を図ることを目的として、地域住民が主体(市民主導)の生涯学習推進システム「生涯学習推進協議会」の設置を進めております。

これを踏まえ、黒羽小学校児童の学習活動支援を主たる活動とする「黒羽地区生涯学習推進協議会」の設置について昨年度3回の協議が行われ、本年度5月19日に黒羽・川西地区公民館において同協議会の設立(市内12地区4番目の設立)総会が開催されました。

この協議会は黒羽小学校の教育活動を支援することを目的としますが、将来は黒羽地区住民の生涯学習を推進することが確認されました。

役員は次の方々です。

● 会長	和氣 隆
● 副会長	黒澤 義典
● 事務局長	菊池 茂
	諏訪 嘉彦

問い合わせ

生涯学習課生涯学習係
TEL (98) 7115

那須与一伝承館入館者 4万1千人達成

平成19年10月5日にオープンし、今年で3年目を迎える那須与一伝承館で、8月11日、開館以来の入館者が4万1千人を達成しました。
那須与一公の「よいち」にちなんで、4万人1千人目の入館者となった埼玉県から訪れた須永さんご一家に、館長から記念品が贈られました。



4万1千人目の入館者となった須永さんご一家

問い合わせ

那須与一伝承館
TEL (20) 02220

住民票の写し・印鑑登録証明書自動交付機 市関係施設公開用パソコン 一時休止のお知らせ

市役所本庁舎変電設備定期点検のため、本庁舎・湯津上支所・黒羽支所に設置してある住民票の写し・印鑑登録証明書自動交付機と市関係施設

設の公開用パソコンが次のとおり3日間、終日利用することができなくなります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

● 休止日時・内容

- 10月9日(土)～11日(月) 午前8時30分～午後5時
- 本庁舎・湯津上支所・黒羽支所自動交付機
- 市関係施設公開用パソコン



公開用パソコン



自動交付機

問い合わせ

- 〈自動交付機〉
市民課市民係
TEL (23) 8752
- 〈公開用パソコン〉
企画政策課情報管理係
TEL (23) 8959

国勢調査を開始します

調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。

- 国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使用

第4回全国とうがらしフォーラム in 大田原

- 日 時 10月1日(金)～3日(日)
- 場 所 料亭岩井屋(中央2)、道の駅那須与一の郷
- 内 容
○10月1日(金) 料亭岩井屋
「食べて楽しむとうがらしフォーラム」
唐辛子に関するトーク&渋谷代官山「ラ・カシタ」オーナーシェフ渡辺庸生氏による料理の食事会(会費5000円)
※事前に予約が必要です。事務局までお問い合わせください。
TEL (22) 2273
- 10月2日(土)・3日(日)
道の駅那須与一の郷
「とうがらしイベント」
・とうがらし銘品大バザール(大田

われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

- 調査票には、あなたの世帯の世帯員を漏れなく記入してください。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただきます。

問い合わせ

国勢調査コールセンター
TEL 0570・01・2010
市企画政策課統計係
TEL (23) 1951



問い合わせ

大田原とうがらしの郷づくり推進協議会(大田原商工会議所内)
TEL (22) 2273
http://ohawara.jp/hot/



住まい・暮らし

ヒューマンフェスタとちぎ2010
 やさしいころ
 感謝のきもち ありがとう

県では、県民一人ひとりが「思いやりの心」や「かけがえない命」の大切さを真に実感し、豊かな人権感覚を育むことができるようにするための教育・啓発事業として、宇都宮地方事務局や栃木県人権擁護委員連合会などとの共催により「ヒューマンフェスタとちぎ2010」を開催します。

気軽に参加体験できる催しを随所に盛り込み、楽しく明るい雰囲気の中で人と人とのふれあいを実感しながら、人権の大切さを考える機会になります。小さなお子様から高齢の方まで誰もが楽しく参加できます。

●日時

・10月2日(土)

正午～午後4時30分

・10月3日(日)

午前10時～午後4時

●場所

マロニエプラザ(栃木県立宇都宮産業展示館、宇都宮市元今泉6-1-37)

●ステージイベント内容

表のとおり

●主催

栃木県、栃木県教育委員会、栃木県人権教育・啓発推進県民会議

【ステージイベント内容】

期 日	時 間	イベント内容	場 所	
10月2日 (土)	12:30～12:55 13:00～13:10	オープニングアトラクション 開会式、人権イメージソング「世界をしあわせに」合唱	大展示場	
	13:20～14:20 14:40～15:00 15:20～15:25 15:30～16:30	藤岡 弘、トークショー ふれあいジャズコンサート 人権クイズ 熊木杏里ハートフルライブ		
10月3日 (日)	14:30～15:30	聴導犬デモンストレーション & 講演会	小展示場	
	10:15～10:55 11:25～11:30 11:30～12:00 12:45～13:00 13:10～13:50 14:10～14:15 14:20～14:40 14:50～15:50 15:50～16:00	それいけ!アンパンマンショー(1回目) 人権クイズ ゴスペルコンサート 合唱団「ころ」によるステージ それいけ!アンパンマンショー(2回目) 人権クイズ ミュージカル 小錦八十吉トークショー フィナーレ	大展示場	
	11:00～12:45 14:00～15:45	映画「ゆずり葉」(1回目) 映画「ゆずり葉」(2回目)	小展示場	
	2日間共通		ブース出展、パネル展示、体験コーナー	大展示場
			野点抹茶サロン、もう一つの美術館、ユニセフ写真展、ミニシアター	メインホール
		栃木の農産物、世界の食べ物コーナー、愛の献血・骨髄バンクコーナー	屋外展示場	

宇都宮地方事務局、栃木県人権擁護委員連合会、栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会

■問い合わせ

TEL 028(623)3027
 県民生活部人権施策推進課

行政書士による無料電話相談・市民公開講座

栃木県行政書士会では、次のとおり行政書士による無料電話相談と市民公開講座を実施します。

【無料電話相談】

●日時 10月1日(金)

午前10時～4時

●相談内容

・官公署に提出する書類、その他権利義務・事実証明に関する書類の作成(農地転用、営業許可、相続会社設立など)とその提出先、提出方法についての相談
 ・その他行政手続きや許可などの申請に関する相談

【無料市民公開講座】

●日時 10月30日(土)

午後1時30分～

●場所

黒磯公民館いきいきふれあいセンター1(那須塩原市桜町1-5)

●内容

「相続 遺言 成年後見について」
 ※講義(約90分)終了後、無料個別相談会を設けます。

●入場料

無料

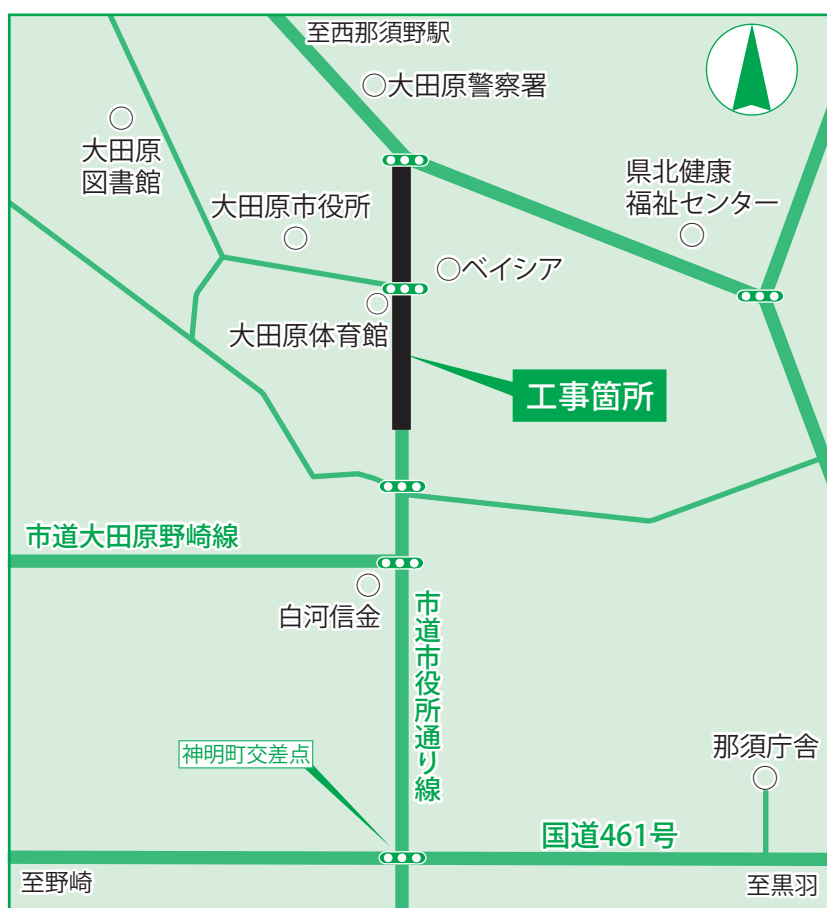
※申し込み不要。当日直接会場にお越しください。

■電話相談・問い合わせ

TEL 028(635)1411
 栃木県行政書士会

舗装工事のお知らせ 市道市役所通り線

- 期間 9月中旬～11月下旬
- 場所 市道市役所通り線（左図のとおり）
- 工事内容 舗装修繕工事



※ 工事期間中、工事区間は片側交互通行となります。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ

維持管理課道路補修係
TEL (23) 8717



土・日・祝日・夜間の漏水、水道工事に関する問い合わせは、
「大田原管工事工業協同組合」へ

- 大田原・湯津上地区 TEL 090-7234-4462
- 黒羽地区 TEL 090-2157-1513

10月の相談の窓口

総合行政相談

■ 問い合わせ
秘書課広報広聴係
TEL (23) 8700

行政相談委員が国の行政全般についての相談や意見・要望を受け付けます。

- ◆ 大田原地区
日時 10月25日(月)午前10時～午後3時
場所 大田原市福祉センター TEL (23) 0223
- ◆ 湯津上地区
日時 10月6日(水)午後1時～4時
場所 佐良土多目的交流センター TEL (98) 3715
- ◆ 黒羽地区
日時 10月19日(火)午前9時30分～正午
場所 黒羽・川西地区公民館 TEL (54) 0184

人権相談

■ 問い合わせ
総務課総務防災係
TEL (23) 1111

人権擁護委員が名誉・信用の侵害、差別・いじめに関する相談を受け付けます。

- ◆ 大田原地区
日時 10月18日(月)午前9時30分～正午
場所 大田原市福祉センター TEL (23) 0223
- ◆ 湯津上地区
日時 10月6日(水)午後1時～4時
場所 佐良土多目的交流センター TEL (98) 3715
- ◆ 黒羽地区
日時 10月19日(火)午前9時30分～正午
場所 黒羽・川西地区公民館 TEL (54) 0184

栃木県弁護士会 有料法律相談

■ 予約・問い合わせ
栃木県弁護士会
TEL 028(643)2272

予約が必要です。電話または弁護士会窓口(宇都宮市小幡2-7-13)へ直接お申し込みください。

- 日時 10月8日(金)午後1時30分～
- 場所 大田原商工会議所、相談料 5,250円
- 申込 土・日・祝日を除く午前10時30分～正午、午後1時～4時30分

市民無料法律相談

■ 予約・問い合わせ
総務課文書法規係
TEL (23) 8702

弁護士が無料で相談に応じます。予約が必要ですので、総務課文書法規係まで電話でご予約ください。

- 日時 10月27日(水)午後1時30分～4時
- 場所 大田原地域職業訓練センター
- 申込 10月20日(水)～26日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日除く)

栃木県 交通事故相談

■ 問い合わせ
県北県民センター
TEL (23) 1555

交通事故における相談を専門の相談員が受付。

- 日時 毎週水・金曜日 午前9時～午後4時
- 場所 栃木県庁那須庁舎内県北県民センター

公正証書(法律) 無料相談

■ 予約・問い合わせ
大田原公証役場
TEL (23) 0666

遺言の公正証書、土地建物・金銭の貸借、離婚給付、会社設立定款などについて、公証人が無料で相談に応じます。電話予約が必要です。

- 日時 10月27日(水)午前10時～正午
- 場所 大田原地域職業訓練センター
- 申込 土・日・祝日除く午前9時～午後5時

相談日は、祝日などにより原則と異なっている場合がありますので、ご確認のうえご相談ください。

**合併直後に市民証を
作られた方は
更新手続きが必要になります**

大田原市民証は、身分証としての役割を果たし、特に65歳以上の方には、市営バス、温泉入浴、温水プールの利用の際に市民証を提示することにより料金の減額が受けられ、広く利用されています。

市民証の有効期間は発行日から5年間となっており、平成17年の市町村合併直後に交付され旧湯津上村の方および旧黒羽町の方の市民証は、今年度が有効期間満了の年となります。

引き続き利用を希望される方は、お手元の市民証の有効期限をご確認のうえ、次のとおり更新の手続きをお願いいたします。

なお、**顔写真を撮影しますので、代理人による手続きはできません。**

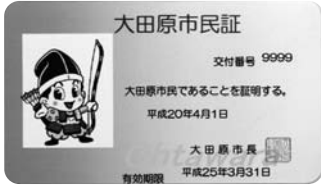
●更新手続きの時期

有効期間満了日の2か月前から受け付けができます。

●持参するもの

- 現在お持ちの市民証
- 本人であることを証明する次の①～⑤のいずれか1つ

- ①健康保険被保険者証
- ②年金手帳
- ③後期高齢者医療被保険者証
- ④介護保険被保険者証



保健センターの教室・相談

乳幼児健康相談

日時	場所	内容	持ち物
9月30日(木) 9:30~11:00	黒羽 保健センター	身長と体重測定 育児相談	母子健康手帳 (親子健康手帳)
10月12日(火) 9:30~11:00	大田原 保健センター		

すくすく教室

日時	場所	内容	持ち物
10月15日(金) 9:30~11:30	大田原 保健センター	講話・集団指導(親子のスキンシップ)	母子健康手帳 (親子健康手帳)

■問い合わせ こども課母子健康係 TEL (23) 8634

おたっしゃクラブ

日時	場所	内容
9月28日(火) 9:30~11:30	大田原 保健センター	与一いきいき体操ほか

■問い合わせ 高齢いきがい課介護予防係 TEL (23) 8917

健康ウォーキング

日時	場所	内容	持ち物
10月7日(木) 9:15~11:30	黒羽 保健センター	正しいウォーキングの方法・ストレッチほか	飲み物・帽子・タオル

■問い合わせ 高齢いきがい課介護予防係 TEL (23) 8917

集団健診10月の日程

●受付時間
8:00~10:00
★7:30~10:00

日にち	会場	対象地区
10月2日(土)	奥沢小学校	倉骨・鹿畑
★10月5日(火)	黒羽保健センター	市内全地区
★10月15日(金)	金田北地区公民館	河原・明宿・上深田
★10月16日(土)	金田北地区公民館	練貫・羽田・練貫ニュータウン
10月24日(日)	大田原市庁舎東別館	赤堀西
10月25日(月)	湯津上農村環境改善センター	市内全地区
★10月30日(土)	大田原東地区公民館	市内全地区
10月31日(日)	宇田川小学校	市内全地区

健康・福祉

- ⑤その他公的機関が発行する証明書
- 手数料
 - ・中学生を超え64歳までの方 200円
 - ・65歳以上の方、中学生以下の方 無料
- 市民証郵送料
 - 現金380円(簡易書留郵便料)

■問い合わせ

- 市民課市民係 TEL (23) 8752
- 湯津上支所総合窓口課市民担当 TEL (98) 2112
- 黒羽支所市民福祉課市民生活係 TEL (54) 1112
- 黒羽支所両郷出張所 TEL (59) 0111
- 黒羽支所須賀川出張所 TEL (57) 0111

- 「特定健康診査」または「後期高齢者健診」を受診する方は、「保険証」と「特定健康診査受診券」をご持参ください。
- 申し込んだ日程を変更する方やまだ申し込みをしていない方は、健康政策課成人健康係までご連絡ください。変更のご連絡がない場合、ご希望の日に受診できません。

■問い合わせ
健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

● 緊急健康特集(全4回) ●

第3回 気づきが重要!CKD対策

■ 相談・問い合わせ
健康政策課成人健康係
☎(23)7601

市では慢性腎臓病(CKD)対策に積極的に取り組んでいます。

この取り組みが新聞で取り上げられ、それを見た市内在住で、現在人工透析を受けている平井正一さんから、「自らの体験を市民の皆さんに発信し、“健康増進”の啓蒙活動を自分の使命として、ぜひ協力したい」と申し出がありました。

今回はこの貴重な体験談から「腎臓」について考えてみましょう。

体験手記「腎臓病と向き合う」 平井正一さん 51歳(蜂巢)

私が腎臓病と向き合うようになったのは今から20年前になります。

勤務先での健康診断による簡易尿検査の結果、「尿蛋白・血尿・尿糖」が認められました。

「要経過観察」となりましたが、その意味する事に気づけずに、仕事にかこつけて受診せずしていました。

私の父は腎臓病で、最後には「人工透析」をしていました。

自分には遺伝的要素もありましたから理解はしていたつもりですが、健康診断の結果をもっと明確に将来の「赤信号」として捉えられるような説明があったらと、今になって悔やまれます。

血圧の値、血糖値、クレアチニン値など、病気の診断を受けてから気づかされた事ばかりでした。

腎臓は「もの言わぬ臓器」と言われ、病状の進行に気づくのが遅れます。自覚症状が出てからでは遅いのです。

「蛋白尿・血尿」などの黄色信号のサインが出た時点で、予防対策を行なえば病気にならずにいられたのです。

今振り返ると、20歳代での食生活が20年後の自分を作っていた事に気づきます。

暴飲暴食の生活では、40歳代になり、細胞の衰えとともに、生活習慣病の発病に繋がって行きます。

カロリーの過剰摂取と消費量の衰えから、余分なものが体内にたまり「高血糖・高血圧」を招き、腎臓に負担を掛ける結果となります。これも病気になってから知りました。

私の場合は、糖尿病性の慢性腎不全で透析の導入となりましたが、進行も早く、クレア

チニン値が正常値をはずれてから1年後でした。

現在、透析を開始して1年8か月目になります。

1日置きの4時間の透析は、苦痛以外の何ものでもありません。

爪ようじ大の針を2本刺し、4時間ベッドでじっとしながら、汚れた血液をろ過していただく、生涯続く治療です。

先の見えない「時間と自分」との闘いです。

「何年生きられるのか?」、「家族の将来も見られないの!」、仕事の制約なども出てきます。

多くの不安から、透析の導入当初、「うつ病」も発症しました。

日々「死」と向かい合う気持ちが続きました。

透析導入後の生活にも制約があります。

水分量の制限・カリウムの制限・蛋白(たんぱく)質量の制限と、楽しみである食事の制限です。

今、排尿量は減少し、1日にコップ1杯は出ません。

食事制限が守れないと、その分体内に滞留するので、むくんだ状態となり、透析時に溜まった余分な水分を強制的に排泄しなければならず、排泄する量が多ければ、体力の消耗にも繋がります。

私の受けている透析は、年間でおおよそ500万円と莫大な医療費がかかります。

幸いなことに国の援助を受けられますが、このような病気の人を増やしてはいけません。

人生は「山登り」に例えられますが、「健康長寿」という頂きを目指して、どうか皆さん一人ひとりが健康に関心をもち、企業での健康診断、市の健康診断を受けて、その結果を理解し、日常生活習慣を見直してください。

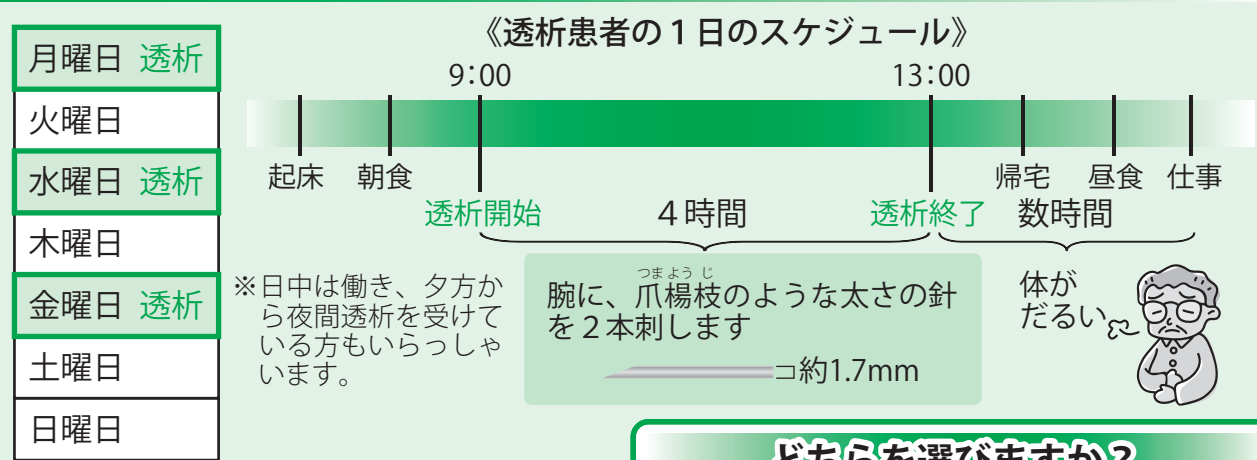
9月は厚生労働省が提唱する『健康増進普及月間』です

「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命をのばしましょう～」

透析になったら変わる生活

透析によって、日常生活にどんな影響が出るのか、一例をご紹介します

透析は一週間に3回、1回にかかる時間は4時間！



飲食・運動の制限

制限されるもの	健康な人	透析患者	
水分制限	なし	厳格な制限	
食事制限	アルコール制限	なし	あり
	蛋白制限	なし	あり
	塩分制限	なし	あり
	リン制限	なし	あり
	カリウム制限	なし	あり
運動制限	なし	あり	

※健康な人は制限はありませんが、目安となる基準はあります。

どちらを選びますか？

腎臓を守る

何もしない
(慢性腎臓病を放置)

- ①自分の**推算GFR**(糸球体ろ過量＝腎臓の処理能力)を知る
※推算GFRを知るために必要な血清クレアチニンの値は血液検査で分かります
- ②定期的に**尿たん白・尿潜血**が出ていないかをチェックする

透析

市民健康診査では、これらの検査項目も実施しています。ぜひ受診ください。

自覚症状もなく、ひそかに進む腎臓病を見つけるのは**健康診査**です！

慢性腎臓病(CKD)の発症要因

①生活習慣病

高血圧・糖尿病・脂質異常症・高尿酸血症・肥満・メタボリックシンドローム

②その他の原因

高齢・CKDの家族歴・過去の検診における尿異常・腎機能異常・腎の形態異常・薬剤(非ステロイド系消炎鎮痛剤)の常用・急性腎不全の既往・膠原病・感染症・尿路結石など



慢性腎不全を患う新規透析患者の原因疾患

①糖尿病性腎症

②腎硬化症

③その他の疾患

(慢性糸球体腎炎など)

★腎臓を守り、透析の導入はとにかく先送りにしていきたい！

★そのためには自分の腎臓の働きを知る事が何より重要です。

★それが慢性腎臓病(CKD)を起こす病気を予防することにつながります。



★次回は一人ひとりが腎臓の働きを守るために、日常生活でできることについてお伝えします。

休日の午前9時～午後5時
にかかりたいとき ▶ **10月の休日当番医**

日(曜日)	当番医	所在地	電話番号
3日(日)	だいなりハビリクリニック	紫塚3-2633-10	(20)3102
10日(日)	くろばね齋藤醫院	黒羽田町612	(54)0031
11日(月)	高橋医院	滝沢355	(28)1151
17日(日)	長嶋医院	下石上1246	(29)0050
24日(日)	高橋外科医院	住吉町1-11-20	(22)2624
31日(日)	橋本内科クリニック	元町1-2-14	(22)2220

■ 休日当番医・休日等急患診療所・夜間等診療当番病院に関する問い合わせ
健康政策課健康政策係
TEL (23)8704
平日 午前8時30分～午後5時15分

【休日当番医診療時間】
午前9時～午後5時
事前に当番医療機関に電話をしてから受診してください

夜間に比較的軽い症状で
かかりたいとき ▶ **大田原市 黒磯那須地区 休日等急患診療所**



休日等急患診療所は、市民の健康を守るために、那須郡市医師会の開業医等が交代で、休日等の夜間の初期救急患者の診療を行っています。比較的軽い症状のときは、まず休日等急患診療所をご利用ください。診察をしたうえで詳しい検査や入院が必要な場合は、速やかに救急指定病院等と連携して適切な診療を行います。

名称	大田原市 休日等急患診療所	黒磯那須地区 休日等急患診療所
診療日	日曜日、火曜日、水曜日 休日 お盆(8/14~8/16) 年末年始(12/29~1/3)	日曜日、月曜日、木曜日 金曜日、土曜日 休日 年末年始(12/29~1/3)
診療時間	午後 6時30分～ 午後 9時30分	午後 7時～ 午後 10時
所在地	大田原市若草1丁目-832 (大田原保健センター隣接)	那須塩原市黒磯幸町8-10 (黒磯保健センター内)
電話番号	0287(23)6500	0287(63)1100
案内図		

10月の診療日

- 大田原市休日等急患診療所診療日
- 黒磯那須地区休日等急患診療所診療日
- 2診療所同時診療日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

夜間・早朝に比較的重い
症状でかかりたいとき ▶ **夜間等診療当番病院**

《お願い》事前に当番病院に電話をしてから受診してください

曜日	病院群輪番制病院 (一般)	曜日	小児救急拠点病院 (小児)
日	大田原赤十字病院	日	大田原赤十字病院
月	菅間記念病院	月	国際医療福祉大学病院
火	那須中央病院	火	大田原赤十字病院
水	菅間記念病院	水	国際医療福祉大学病院
木	那須中央病院	木	菅間記念病院
金	菅間記念病院	金	国際医療福祉大学病院
土	国際医療福祉大学病院	土	菅間記念病院

【診療時間】
午後5時30分～翌朝午前8時30分

大田原赤十字病院 住吉町2丁目-7-3 TEL 0287(23)1122

那須中央病院 下石上1453 TEL 0287(29)2121

菅間記念病院 那須塩原市大黒町2-5 TEL 0287(62)0733

国際医療福祉大学病院 那須塩原市井口537-3 TEL 0287(37)2221

◎比較的軽い症状の方は、平日の診療時間内に受診するか、休日当番医、休日等急患診療所をご利用ください。
◎診療を受けた方が良いか、家庭で様子を見ても良いか悩んだときは、下の電話相談をご利用ください。

●とちぎ子ども救急電話相談●

おさんが急な病気やけがで心配なとき、家庭での対処方法などを、経験豊富な看護師がアドバイスします。

●相談時間 毎日 午後7時～午後11時
●電話番号 028-600-0099
※携帯電話・プッシュ回線の方 局番なし#8000

●大田原赤十字病院電話相談●

大田原赤十字病院では、ベテラン看護師による毎日24時間体制での電話相談を行っています。適切なアドバイスが受けられますので、まずは電話でご相談ください。

●相談時間 毎日 24時間
●電話番号 070-6571-8537



『ほほえみセンター』で介護予防を！



大田原市高齢者ほほえみセンター(通称：ほほえみセンター)は、高齢者の方が寝たきりや認知症にならないために集い、介護予防事業や生きがい対策事業、閉じこもり予防事業を実施する施設です。市内に20か所のほほえみセンターがあります。

地域の高齢者の皆様、ぜひご利用ください。

【ほほえみセンターの事業内容】

●介護予防事業

市から保健師などが伺い、筋力アップ体操や栄養

・口腔ケア・認知症予防などのミニ講話を実施します。

●自主的な事業

絵手紙、輪投げ、手芸、折り紙、カラオケ大会、食事会、グラウンドゴルフ、ゲートボールなど

※利用は無料ですが、自主事業の手芸などは実費負担となります。

■問い合わせ

高齢いきがい課高齢対策係 TEL(23) 8740



地区	名称	所在地	電話番号	開所日	開所時間
大田原	寺町ほほえみセンター	山の手1-9-5	(22)7821	火・木・土	午前10時～午後4時
	下町ほほえみセンター	中央2-12-12	(24)0325	月・水・金	午前10時～午後4時
	深川ほほえみセンター	本町2-2895-41	(23)2469	火・木・土	午前9時～午後4時
	美原ほほえみセンター	美原1-18-8	(22)3096	月・水・金	午前10時～午後3時
	若草ほほえみセンター	若草1-1475-41	(23)3009	月・水・金	午前10時～午後3時
	元町ほほえみセンター	元町1-9-33	なし	月・木・土	午前9時～午後4時
	大手清水町ほほえみセンター	元町2-4-27	(22)6430	火・金	午前9時30分～午後4時
金田	中田原ほほえみセンター	中田原1350	(24)2644	火・木・土	午前9時～午後4時
	市野沢ほほえみセンター	市野沢760-1	(22)5417	火・木・土	午前9時～午後4時
	金丸ほほえみセンター	北金丸1542-3	(24)3965	火・木・土	午前9時～午後4時
	鹿畑ほほえみセンター	鹿畑62-22	(23)3688	月・水・金	午前9時～午後4時
親園	親園ほほえみセンター	親園2939	(28)2610	火・木・土	午前9時～午後4時
野崎	下石上ほほえみセンター	下石上1695-1	(29)0988	月・水・金	午前9時～午後4時
	薄葉ほほえみセンター	薄葉1903-2	(29)0220	火・木・土	午前9時～午後3時
佐久山	佐久山ほほえみセンター	佐久山2277	(28)3550	火・木・土	午前9時～午後4時
湯津上	佐良土ほほえみセンター	佐良土1396	(98)2116	火・金・土	午前9時～午後4時
	蛭田ほほえみセンター	蛭田453-2	なし	月・水・金	午前9時～午後4時
黒羽	須賀川ほほえみセンター	須佐木53	(57)7230	火・土	午前9時30分～11時30分
	川西ほほえみセンター	黒羽向町409-1 (ひなたぼっこ内)	(54)2787	月～金	午前9時～午後5時
	両郷ほほえみセンター	中野内773 (両郷地区コミュニティセンター内)	(59)0111	火・金・土	午前9時30分～11時30分

「動く知的障害者更生相談所」開設

●日時 11月4日(木)
午前10時～午後1時30分
(事前に申し込みが必要です)

●場所 大田原市保健センター

●対象者 18歳以上の知的障害者とその保護者

●内容 療育手帳の再認定、コーデイネーターによる生活相談など

●申込方法 9月30日(木)までに、福祉課福祉支援係、湯津上支所総合窓口課、黒羽支所市民福祉課のいずれかに、直接または電話で申し込み

問い合わせ

福祉課福祉支援係(東別館)
TEL (23) 8921

湯津上支所総合窓口課健康福祉係

TEL (98) 2112

黒羽支所市民福祉課健康福祉係

TEL (54) 1113

自殺予防に関する講演会開催

現在、日本の自殺者数は年間3万人を超えています。自殺に至る原因はさまざまありますが、自殺は追いつめられた末での死であるという事、社会的取り組みや専門家への相談や治療で防げるという事、事前に何らかのサインを発しているという事であり、そのことを多くの方に理解していただくために、次のとおり講演会を開催します。

●日時 9月28日(火)
午後6時30分～8時

●場所 大田原市総合文化会館ホール

●演題 「自殺の現状と対策・栃木のデータをもとに」

講師

自治医科大学 公衆衛生学教室教授
中村 好一 先生

●参加費 無料

●申込方法 9月24日(金)までに健康政策課健康政策係まで電話で申し込み。

問い合わせ

健康政策課健康政策係
TEL (23) 8704

第13回大田原市福祉ふれあいまつり 福祉バザーにご協力を

10月17日(日)に第13回大田原市福祉ふれあいまつり(同実行委員会主催)が大田原市総合文化会館で開催されます。障害者の発表やダンスなどのほか、福祉バザーが行われます。

ご家庭で眠っている贈答品などの不用品がありましたら、福祉バザー用品へのご寄付にご協力ください。

福祉バザーの益金は、毎年、市社会福祉協議会の善意銀行に寄付し、福祉活動の一部に充てられています。

●受付期間 10月8日(金)まで

受付場所

・市役所福祉課福祉支援係、湯津上支所総合窓口課健康福祉係、黒羽支所市民福祉課健康福祉係

・市社会福祉協議会本所・各支所
・ユアアイ館

受付時間

土・日・祝日を除いた午前8時30分から午後5時15分まで
(ユアアイ館のみ午前9時から午後5時まで)

問い合わせ

福祉課福祉支援係
TEL (23) 8921

市社会福祉協議会
TEL (23) 1130

「すみれの会」乳がん講演会のお知らせ

乳がん患者は毎年増加の一途をたどっています。症状や治療は人それぞれで悩みもつきません。そこで乳がん・子宮がん患者会「すみれの会」の主催により乳がん講演会を開催します。また、会員も随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

【乳がん講演会】

●日時 10月15日(金)
午後1時30分～3時30分

場所

市役所本庁舎南別館2階会議室

演題・講師

「乳がんの治療の最新事情」
山の手岡くりにつく院長

岡 昭一 先生

●申込期限 10月12日(火)

申し込み・問い合わせ

健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

国保・年金

10月になっても新しい保険証が届かない場合は連絡を

現在お使いの国民健康保険被保険者証(保険証)の有効期限は9月30日までです。

10月1日から有効の新しい保険証(藤色)は、今月下旬に世帯主あてに郵送させていただきます。もし10月になっても届かないときは、国保医療係までご連絡下さい。

また、有効期限の切れた保険証は、市役所国保年金課および各支所・出張所、公民館の窓口まで返還ください。

●ご確認ください

◇すでに社会保険に加入されている方で、10月から有効の国保の保険証が郵送された方は、市役所で保険資格変更の手続きが必要です。早急に国保医療係までご連絡下さい。また、国保の保険証は使用しないようご注意ください。

◇昨年度まで保険証と併せて送付しておりました、保険証ケースおよび臓器提供意思表示欄用個人情報保護シールは、今年度から希望される方に、市役所国保年金課および各支所・出張所、公民館の窓口で配布いたしますので、お申し出ください。

問い合わせ

国保年金課国保医療係
TEL (23) 8857

子育て

大田原市子育てプラザ館をご利用ください

子育てプラザ館では、すみよし子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・一時保育センターの開設や貸館事業を行っています。ぜひご利用ください。

● **すみよし子育て支援センター**

子育てに関する相談、親子交流の場の提供としてご利用になれます。園庭を利用して親子でのびのびと遊ぶことができます。

○ **利用日時**

月～金曜日(祝休日を除く)
午前9時～正午
午後1時～午後4時

● **ファミリーサポートセンター**

依頼・提供会員の募集、会員間の依頼仲介・斡旋(利用する場合は事前に会員登録が必要です。)

○ **料金** 1時間600円

● **一時保育センター**

専業主婦の乳幼児の一時預かり(前日午後4時までにこども課で申し込みが必要です。)

○ **料金** 1時間300円

1回4時間まで、月4回まで

● **多目的ホール・広場の貸館**

子育てサークル等に利用できます。(3日前までにこども課で登録・申し込みが必要です。)

	多目的ホール	広場1・2・3
9:00~12:00	1000円	500円
13:00~16:00	1000円	500円
9:00~16:00	2000円	1000円

■ **問い合わせ**

こども課子育て支援係

TEL (23) 8932

■ **子ども手当の手続きはお済みですか**

4月1日から子ども手当の支給が開始されました。子ども手当の対象者を養育されている保護者の方で、まだ手続きがお済みでない方は必要書類をそろえてこども課または各支所の窓口にて手続きをお願いします。


● **対象者**

15歳到達後、最初の3月31日を迎えるまでの間にある子どもを養育している保護者の方

子育て支援情報

■ **問い合わせ**

こども課子育て支援係 TEL (23) 8932

名称(場所)・開設時間・内容	開設曜日
子育てサロン ★開設時間 9:00~12:00 赤ちゃんから就園前までのお子さんと保護者の交流の場です。 	子育てサロン かねだ (金田北地区公民館) 火曜日 休館:9/14
	子育てサロンのぎき (うすばアットホーム) 木曜日 休館:9/23
	子育てサロン かわにし (川西高齢者ほほえみセンター) 月・水曜日 休館:9/20、10/11
つどいの広場 ★開設時間 9:00~14:00 就園前のお子さんと保護者が交流を図りながら育児相談などを行うための場です。	つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室) 火・木・金 第2土曜日 休館:9/23
	つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園) 月・水・金 第4土曜日 休館:9/20、10/11
子育て支援センター ★開設時間 午前の部 9:00~12:00 午後の部 13:00~16:00 親子交流の場の提供や子育ての悩みに関する相談・適切なアドバイスを行います。なお、電話相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。	すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館) TEL (23) 8728
	しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園) TEL (22) 5577
	ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園) TEL (98) 3881
	くらばね子育て支援センター (くらばね保育園) TEL (59) 1077

★**お願い**★
各施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いいたします。

● **支給額**

養育している子ども1人あたり月額13000円

● **申請に必要なもの**

・受給者(保護者)名義の保険証の写し
 ・受給者(保護者)名義の通帳の写し
 ※児童手当を受給していない方
 は、9月30日までに手続きをして

ただければ、4月分からの子ども手当を受給できます。

■ **問い合わせ**

こども課子育て支援係
TEL (23) 8932

スポーツ

黒羽中学校屋内温水プール 講座受講生募集

●開講期間

10月14日(木)～12月18日(土)

●対象者

高校生以上の方

●受講料

5000円
※入場料(使用料)は、その都度別途負担

●申込方法

●9月22日(水)午前9時30分から黒羽中学校屋内温水プールで受付開始。申込用紙に必要事項を記入し、受講料を添えて申し込み。講座開講中も随時受け付けます。
※応募者が多い場合、人数制限を行うことがあります。

●講座の内容・開講日時

○25メートルクラス(50分)
まったくの初心者向け。水慣れからはじめ、クロールを中心に25mを泳ぐことを目標とした基本を覚えるクラス。

●毎週月曜日

午後2時～2時50分

●毎週水曜日

午後7時～7時50分
(計19回)

○50メートルクラス(50分)

25mは泳げる方で、クロールを中心に50mを泳ぐことを目標としたクラス。

- 毎週木曜日
午後2時～2時50分
- 毎週土曜日
午後7時～7時50分
(計19回)

●その他

●黒羽中学校屋内温水プールは、黒羽中学校の生徒の授業や各種大会が行われる時以外は、一般の方も利用できる施設です。お問い合わせのうえ、ぜひお越しください。
●休館日は火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌日)になります。

■問い合わせ

黒羽中学校屋内温水プール
TEL(59)1031

黒羽中学校屋内温水プール 臨時休館

黒羽中学校屋内温水プールは、館内清掃のため、次のとおり臨時休館とさせていただきます。

なお、10月中旬からプールで黒羽中学校生徒の授業が始まりますので、一般利用できない日がございます。詳細日時につきましては、広報おたわら10月1日号および館内に掲示するポスターでお知らせします。

●臨時休館期間

10月1日(金)～7日(木)

■問い合わせ

教育総務課施設係

TEL(98)7112

黒羽中学校屋内温水プール
TEL(59)1031



教育・文化・教養

国際医療福祉大学 イブニングタイム公開講座 受講者募集

●開催日

10月7日(木)～11月25日(木) 毎週木曜日

●時間

午後6時30分～7時30分

●場所

国際医療福祉大学 F101大講義室

●講師

国際医療福祉大学教授 左表のとおり

●受講料

全8回 3000円
1回 500円

●申込方法

●全回受講希望の方は、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、「イブニングタイム全8回希望」と明記のうえ、9月30日(木)までにハガキまたはFAXで申し込み。
●各回個別の受講は、当日の受付で申し込み。

■申し込み・問い合わせ

国際医療福祉大学事務局総務課
〒324-8501

大田原市北金丸2600-1

TEL(24)3000
FAX(24)3100



回	開催日	講座内容	講師
1	10月7日(木)	上手な薬剤師とのかかわり方～くすりの効果と副作用～	旭 満里子 薬学部教授
2	10月14日(木)	狭心症と心筋梗塞のくすり	原 明義 薬学部教授
3	10月21日(木)	栄養と食品の観点から健康を考える	小嶋 晃 薬学部教授
4	10月28日(木)	良い眠りと危険な眠り	天野 託 薬学部教授
5	11月4日(木)	新薬と特定保健用食品(トクホ)の開発に欠かせないヒト試験	佐藤 拓夫 薬学部教授
6	11月11日(木)	病気を予防・コントロールする薬～症状が出る前に抑える～	浅野 哲 薬学部教授
7	11月18日(木)	古くて新しい感染症のはなし	山田 治美 薬学部教授
8	11月25日(木)	くすりを正しく使ってもらうために	小瀧 一 薬学部教授

平成22年度那須与一伝承館
特別企画展
「那須家の芸術と学問」

●期 間

10月9日(土)～11月14日(日)
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

●休 館 日 毎月第2・4月曜日
(祝日の場合はその翌日)

※展示替え作業のため、10月7日(木)
・8日(金)・11月15日(月)・16日
(火)は臨時休館

●場 所 那須与一伝承館展示室

●内 容 「那須家の芸術と学問」
那須与一の「扇的」の活躍から、武
芸に秀でたイメージが強い那須家
ですが、江戸時代に入るとむしろ文
化・芸術面での活躍が目立つよう
になります。今年の企画展では、特
にそれらの面に深い造詣を示した
那須資明・資礼・資興三代の作品
を中心に、那須家の文芸活動につい
て紹介します。

●観覧料 高校生以上300円(2
50円)、中学生以下無料

※(一)内は10名以上の団体料金

●関連事業

【記念講演会】

●日 時

10月23日(土)午後1時30分～3時

●場 所

那須与一伝承館多目的ホール

●演 題

「殿様芸、殿様芸にあらず」
講 師 橋本 慎司 氏
(栃木県立美術館特別研究員)
入場料 無料
申込方法 事前申込不要



那須資明 筆「唐人図」

【展示解説】

●日 時 10月10日(日)・11月3日(水)
午後1時30分～2時30分

●解説者 当館学芸員

●入場料 当館観覧料が必要

●申込方法 開始時刻までに那須与
一伝承館のロビー集合

●問い合わせ

那須与一伝承館

TEL (20) 02220

那須与一公ゆかりの地巡り
県内バスツアー参加者募集

●日 時

11月17日(水) 集合午前8時45分、
出発午前9時、解散午後4時予定

●集合場所

那須与一伝承館 北側駐車場

●コース

御霊神社(那珂川町)、神田城跡(那
珂川町)、天性寺(那須烏山市)、芳
朝寺(那須烏山市)、道の駅もてぎ、
長安寺(茂木町)、鷲子山上神社(那

珂川町)、那須与一伝承館
●定 員 中学生以上の市民30名
●参加費 1100円
(昼食、保険料を含む)

●申込方法

10月6日(水)から27日(水)までに
那須与一伝承館に電話で申し込み。
先着順に受け付け、定員になり次第
締め切り。

●申し込み・問い合わせ

那須与一伝承館

TEL (20) 02220

ふるさとの民話を聞く会

●日 時 10月11日(月) 体育の日
午後1時～2時30分

●場 所

那須与一伝承館多目的ホール

●出演者

大田原ふるさと民話の会会員

●演 目 (出演者敬称略)

〈大田原の民話〉

八溝の岩嶽丸 鍋谷雅子

大田原の櫛 藤沼久子

院口の清水 五十嵐君子

〈日本の民話〉

ためきばやし 栗原敏子

屁っこき嫁さま 永塚和子

山んばといさばや 稲垣清子

ねずみ経 間庭 陽

●入場料 無料

●問い合わせ

那須与一伝承館

TEL (20) 02220

黒羽芭蕉の館講座「近世の
版本で読む『おくのほそ道』」
受講者募集

松尾芭蕉の傑作『おくのほそ道』、
江戸時代出版された本で読み進め
ます。江戸時代の版本ですので、文字
はくずし字となっていますが、一字
一字筆の運びに注意しながら一緒に
臨書していきます。

●日 時

10月16日(土)・30日(土)
11月20日(土)

12月4日(土)・18日(土)

平成23年
1月8日(土)・15日(土)

29日(土)

2月5日(土)・12日(土)

全10回

毎回午後1時30分～3時30分

●場 所 黒羽芭蕉の館 研修室

●講 師 新井敦史(当館学芸員)

●定 員

40名(定員になり次第締め切り)

●受講料 無料

●持参するもの 鉛筆とノートなど

●申込方法

9月17日(金)から10月15日(金)ま
でに、黒羽芭蕉の館の窓口へ直接ま
たは電話・FAXにより申し込み。

●申し込み・問い合わせ

黒羽芭蕉の館

大田原市前田980-1

TEL (54) 4151

FAX (54) 4188



黒羽文化協会「那須の東山道」 探訪会参加者募集

黒羽文化協会では、本市を經由していた古代の道「東山道」の探訪会を次のとおり実施します。一般の市民の皆様も参加できます。

●日時 10月23日(土) 午前9時～午後4時(集合) 午前8時50分・大田原市役所黒羽庁舎、小雨決行

●行程 「那須の東山道」

黒羽庁舎発↓道の駅東山道伊王野↓寒井↓余瀬↓道の駅那須与一の郷↓笠石神社↓侍塚古墳↓なす風土記の丘資料館小川館↓八方口(さくら市)↓鴻野山(那須烏山市)↓黒羽庁舎着

●交通手段 大型バス

●定員 40名

●参加費 500円

(昼食代・保険料を含む、当日集金)

●その他

・昼食は協会側で用意します。
・歩く場所がありますので、軽装、履きなれた靴でご参加ください。
・荒天で中止となる場合は、前日の夕刻に電話で連絡します。

●申込期間

10月1日(金)～12日(火)、午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)

●申込方法

申込期間中に文化振興課まで電話で申し込み。参加者の氏名・住所・電話番号・生年月日を連絡。

※先着順に受け付け、定員になり次第締め切り。

第締め切り。
■申し込み・問い合わせ
黒羽文化協会事務局
(市文化振興課 文化振興係)
TEL (23) 8718

市民学校「パソコン講座」 受講生募集

●日時

11月8日(月)、9日(火)、10日(水)、11日(木)、12日(金)、15日(月)、18日(木)、19日(金)、24日(水)、25日(木)

午後7時～9時 全10回

●場所

湯津上農村環境改善センター
農事研修室

●内容 エクセルの基本操作を学ぶ(初心者向け)

●対象者 満15歳以上で、市内に在住または通勤の方(学生除く)

●定員 20名

●受講料

無料。ただし、教材費(2500円程度)は自己負担

●申込期間

10月4日(月)～8日(金)
午前8時30分～午後5時

●申込方法

申込期間内に湯津上地区公民館にある申込書で直接窓口申し込み。電話・FAXによる申し込みは不可

※申込者数が定員を上回った場合は公開抽選(10月15日(金)午前9時から湯津上地区公民館で行い、その

結果は申込者全員に通知)
■申し込み・問い合わせ
湯津上地区公民館
TEL (98) 3425

栃木県立聾学校公開

●日時 11月2日(火)

●場所 栃木県立聾学校
(宇都宮市若草2-3-48)

●日程

・午前9時30分～10時 受付
・午前10時～午後0時30分 学校概要説明、授業・施設設備など自由参観

●申込方法 10月15日(金)までに、栃木県立聾学校に電話またはFAXで申し込み。

■申し込み・問い合わせ
栃木県立聾学校
TEL 028(622)3910
FAX 028(624)6887

●期 間

10月9日(土)～11月23日(火)
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

●場 所 栃木県立博物館
(宇都宮市陸町2-2)

●内 容

※休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、祝日・振替休日の翌日(日曜日・土曜日を除く)

「改革と学問に生きた殿様
黒羽藩主 大関増業」

「改革と学問に生きた殿様・黒羽藩主 大関増業」

結果は申込者全員に通知)
■申し込み・問い合わせ
湯津上地区公民館
TEL (98) 3425

「改革と学問に生きた殿様・黒羽藩主 大関増業」
江戸時代後期、学術や武術の振興に取り組んだ黒羽藩主大関増業を紹介します。

●観覧料 一般250円(2000円)、大学生・高校生1200円(1000円)、中学生以下無料

●関連事業
【記念講演会】

・日時 10月31日(日)
午後1時30分～3時30分

・場 所 栃木県立博物館講堂

・演 題 「辺境の大名大関氏と黒羽藩の時代・大関氏の史料保存と増業」

・講 師 新井 敦史 氏
(黒羽芭蕉の館学芸員)

・対 象 中学生以上

・定 員 200名

・申込方法

電話で栃木県立博物館まで申し込み。

・参加料 無料

【展示解説】

・日時 10月16日(土)・30日(土)
午後1時30分～2時30分

・場 所 栃木県立博物館展示室

・対 象 中学生以上

・定 員 20名

・申込方法 申込不要。当日会場へお越しください。

・参加料 要観覧料

●問い合わせ
栃木県立博物館
TEL 028(634)1311

「改革と学問に生きた殿様・黒羽藩主 大関増業」



産業

はかりの定期検査

取引や証明上の計量が正しく行われるためには、正確なはかりが正しく使われなければなりません。そこで、不良なはかりを排除し、適正な計量の実施を目的に、2年に1度定期的にはかりの検査を実施しています。商店や会社・宅配便などの取引用(営業用)、病院・学校・各種施設などの証明用に使用しているはかりは、計量法の規定により定期検査を受けなければなりません。

本市における検査の日程は次表のとおりですので、該当するはかりをお持ちの事業所などは必ず検査を受けてください。

この検査を受けないはかりは、取引・証明に使用できなくなり、また、ご注意ください。

●日時・場所

〈市役所黒羽支所〉

10月8日(金)

午前10時～午後3時

〈大田原市勤労青少年ホーム〉

10月12日(火)・13日(水)

14日(木)・15日(金)

午前10時～午後3時

〈市役所湯津上支所〉

10月18日(月)

午前10時30分～午後2時30分

●問い合わせ

〈検査の内容など〉

栃木県計量検定所

TEL 028(667)9425

〈検査の申し込み〉

市商工観光課工業係

TEL (23)8709

きたとちぎ高校新卒者 合同就職面接会

●日時

10月28日(木)午後1時30分～4時

●場所

カシマ ウエディングリゾート

(大田原市本町1-2714)

●内容

来春高校卒業予定者を対象とした合同の就職面接会

●申込方法

各企業の面接会への参加、求人については、大田原公共職業安定所までお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ

大田原公共職業安定所学卒係

TEL (22)2268

栃木県では設備投資を 支援しています

【小規模企業者等設備導入資金】

●対象企業

従業員数 20人以下

●対象設備

新品で、栃木県内に設置される設備

●制度概要

・割賦制度

金利 2.6%

設備価格 6000万円以内

・設備リース制度

リース設備 6000万円以内

月額リース料率 2.993%(7

年リースの場合)

・設備資金貸付制度

設備資金の1/2以内の資金を無

利子

貸付金額 4000万円以内

※その他、要件などがありますので、

詳細については左記へお問い合わせ

下さい。

●問い合わせ

(財)栃木県産業振興センター振興

部設備貸与課

TEL 028(670)2604

FAX 028(670)2611

✉ setsubi@tochigi-jin.or.jp

陸上自衛隊高等工科学校 オープンキャンパス 参加者募集

●陸上自衛隊高等工科学校とは

高等学校の普通科と同等の教育を受けながら、自衛官として必要な

各種教育や訓練を受け、生徒課程

修了時に「高等学校の卒業資格」を

取得できます。

●日時

11月28日(日)

●場所

陸上自衛隊高等工科学校

(神奈川県横須賀市御幸浜)

●集合場所

自衛隊栃木地方協力本部

(宇都宮市桜5-1-13)

※自衛隊栃木地方協力本部で送迎します。

●出発時間

午前5時30分(予定)

●内容

概要説明、施設見学、体験

喫食、高等工科学校学生との懇談、

受験案内

●対象者 中学1～3年生

(保護者1名まで可)

●参加費 約400円(昼食費)

●定員 20名(先着順)

●申込期限 10月27日(水)

●申し込み・問い合わせ

自衛隊栃木地方協力本部

大田原地域事務所

大田原市富士見1-3921

TEL (22)2940

毎年10月は全国不正軽油 撲滅強化月間です

不正軽油とは、県税である軽油引取税の脱税を目的に代替燃料として灯油や重油を混和するなどして使用するものです。

自動車の燃料として灯油や重油などを使用する場合は、知事の承認を受けて申告納税する必要があります。不正軽油にかかわる者はすべて罰則の対象になります。不正軽油に関する情報をお寄せください。

●不正軽油に関する情報は

「不正軽油110番」

TEL 028(626)3178

にお寄せください。

●問い合わせ

宇都宮県税事務所

軽油引取税調査班

宇都宮市竹林町1030-2

TEL 028-626-3178

♪大田原市ピアートホール公演案内♪ 『常田富士男の民話劇場』

巨大スクリーンに繰り広げられる人間影絵と、「まんが日本昔ばなし」でおなじみの常田富士男氏による生語りが織りなす、心温まる民話劇です。

- 日 時 10月24日(日) 午後2時30分開場
午後3時開演
- 会 場 大田原市ピアートホール
- 入場料 1,500円(全席指定)
- チケット発売開始
9月17日(金) 午前10時～
- プレイガイド 大田原市ピアートホール、ハートブックス(本店・なすの店)、弓座呉服店、商美社、キャプテンハウスおおもり(以上、大田原市) ミモリレコード、上野楽器(以上、那須塩原市) 金子書店(那須町)
- 電話予約 9月17日(金) 午後3時～
大田原市ピアートホールで電話予約をお受けします。窓口優先のため完売の折はご了承ください。



常田富士男の民話劇場
10月24日(日) 大田原市ピアートホール

■電話予約・問い合わせ
大田原市ピアートホール
TEL (59) 0856

ふれあいの丘天文館★初心者天文講座 『デジタル一眼レフで撮る秋の星空!』参加者募集

- 日 時 ①10月2日(土) 午後6時30分～8時
②10月9日(土) 午後6時30分～8時
- 場 所 大田原市ふれあいの丘
シャトーエスポワール3階 ミーティングルーム
- 内 容 望遠鏡などの専用機材を使用せずに、一般のカメラ機材で星空を撮影する方法を学びます。なお、天候によって内容を一部変更することがあります。
- 対 象 中学生以上で、デジタル一眼レフカメラ一式(三脚、レリーズ含む)を所有しており、2回とも受講可能な方。
中・高校生は保護者同伴。
- 定 員 15名(定員になり次第、締め切り)
- 参加費(2回分) 大人(高校生以上) 800円
中学生 400円
- 申込方法 天文館に直接または電話で申し込み
- 受付時間 午前9時～午後9時30分

■申し込み・問い合わせ
大田原市ふれあいの丘天文館
TEL (28) 3254



図書館だより

*図書館のホームページ上で、蔵書の予約ができます。
事前に図書館カウンターでパスワードの登録申請をしてください。
<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9421,36,148.html>

大田原図書館
TEL (23) 4560

開館時間 平日 9:30～19:30
土日祝 9:30～17:30

♪ピノキオおはなし会♪

- 日 時 10月3日(日)、10月10日(日)
10月17日(日) 午後2時～3時
- 会 場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出 演 ピノキオおはなし会のみなさん
- 内 容 絵本の読み聞かせ・紙しばい・工作など

黒羽図書館
TEL (59) 0855

開館時間 平日 9:30～18:30
土日祝 9:30～17:30

♪コアラおはなし会♪

- 日 時 10月17日(日)
午前11時～11時45分
- 会 場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出 演 おはなし会コアラのみなさん
- 内 容 絵本の読み聞かせ・紙しばいなど

湯津上庁舎図書室
TEL (98) 7037

開館時間 平日 9:00～17:00
土日祝 9:00～17:00

★臨時休館日のお知らせ★

メンテナンスによるシステム停止のため、次のとおり臨時休館いたします。
休館中の返却は、「返却ボックス」にお願いいたします。

- 全館(大田原・黒羽・湯津上)休館
10月9日(土)
- 黒羽図書館・湯津上庁舎図書室のみ休館
10月10日(日)、10月11日(月)

10月の図書館カレンダー

★大田原図書館 ★湯津上庁舎図書室											★黒羽図書館										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2						1	2						1	2	
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	
31							31							31							

●2館同時休館日
○湯津上庁舎図書室臨時休館日

●黒羽図書館休館日
○黒羽図書館臨時休館日

8月の統計

施設区分	種別	入館者 (1日平均)	個人貸出利用者数 (1日平均)	貸出点数	
				本	CD・ビデオ
大田原		25,159人 (899人)	8,161人 (291人)	36,377冊	6,515点
黒羽		6,771人 (242人)	2,007人 (72人)	7,623冊	1,975点
湯津上		2,174人 (78人)	556人 (20人)	523冊	37点

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

チケット好評発売中!

歌舞劇ロマン カンアミ伝

♪ 観阿弥、激動の人生を初のミュージカル化。

日時・会場 10月11日(月・祝)
午後2時開演/小ホール
チケット 一般 4,000円(友の会 3,600円)
全席指定 ※入場は就学児以上とさせていただきます



ショパン・シューマン生誕200年記念コンサート イヴァン・ヤナコフ ーロマンチック・コンサートー

日時・会場 11月23日(火・祝)
午後3時30分開演/大ホール
チケット 一般 3,000円(友の会 2,700円)
全席指定 高校生以下 1,500円
※入場は就学児以上とさせていただきます

【出演】イヴァン・ヤナコフ
【賛助出演者】スタンリー・ペトロフ(トロンボーン)
田中明美(ソプラノ)
【演奏予定曲目】
ショパン:12の練習曲 作品10、No.1,3,12「革命」
12の練習曲 作品25、No.11
シューマン:トッカータ
F.ダヴィッド:コンチェルティーノ
プッチーニ:オペラ「マダム・バタフライ」より
“ある晴れた日に” ほか



スタンリー・ペトロフ



田中明美



イヴァン・ヤナコフ

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00~17:00) 🌐 <http://www.nasu-hh.com/>

チケット好評発売中!

松田理奈ヴァイオリンリサイタル

日時・会場 12月4日(土)
午後3時30分開演/大ホール
チケット 一般 2,500円(友の会 2,300円)
全席指定 学生 1,500円
※入場は就学児以上とさせていただきます

【出演】松田理奈(ヴァイオリン)
江口 玲(ピアノ)
【予定曲目】イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第3番
フランク:ヴァイオリン・ソナタ イ長調
イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第4番
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調
サラサーテ:カルメン幻想曲



松田理奈
©堀田力丸



江口 玲
©井村重人

グレン・ミラーオーケストラ 2010

日時・会場 12月7日(火)
午後6時30分開演/大ホール
チケット S席 5,000円(友の会 4,500円)
全席指定 A席 4,000円(友の会 3,600円)
※入場は就学児以上とさせていただきます

【予定曲目】茶色の小瓶、イン・ザ・ムード、真珠の首飾り、セントルイス・ブルース・マーチ、アメリカン・パトロール、ムーンライト・セレナーデ、ダニー・ボーイ ほか



臨時休館のお知らせ

9月28日(火)~9月30日(木)の3日間は、館内衛生防除のため臨時休館いたします。
貸館及びチケットの予約・販売等の業務もお休みさせていただきます。
何かとご不便をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

第2回 与一の郷夏祭り



フォト
スケッチ
PHOTO SKETCH



なでしこ幼稚園児による体操発表会



勇ましい演奏で聴衆を魅了 与一太鼓



市無形民俗文化財『大田原盆踊りの唄』に合わせ盆踊りを披露
大田原盆踊り唄保存愛好会



模擬店も大盛況



伝統は次世代へと受け継がれ 田町お囃子会



なでしこ幼稚園児のかわいい盆踊り

8月21日、道の駅那須与一の郷を会場に、世代を越えた交流を通して、ふるさとの自然や歴史・文化に触れながら、郷土の良さを再発見していただくこと「第2回与一の郷夏祭り」が開催されました。



8月1日 第18回芭蕉の里くろばね鮎釣り大会
(那珂川河川公園付近の那珂川)

自然豊かな那珂川を舞台に、大田原市観光協会主催の鮎釣り大会が開催されました。市内外から94名が参加し7時間におよぶ熱戦の末、優勝者の35匹を含め参加者総数で997匹を釣り上げました。



8月1日 立体ワークショップ
(ふれあいの丘 大工房)

テラコッタ(粘土)で自由な形を作る「テラコッタ教室」と、木片などを接着剤やひもなどで組合せて立体作品を作る「造形教室」が行われ、約210名の親子が参加しました。那須野が原国際彫刻シンポジウムに参加している彫刻家4名の指導を受けながら、子どもたちは思い思いの作品作りに挑戦しました。